

News Release

報道関係各位

2024年11月1日

東京エレクトロン デバイス株式会社

米国 Valence Security 社の SaaS セキュリティ(SSPM)ソリューションを国内初のパートナーとして販売開始

～SaaS アプリケーションからの情報漏えいリスクを低減～

東京エレクトロン デバイス株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長・CEO:徳重 敦之、以下 TED)は、Valence Security Inc. (ベイレンス、本社:米国 カリフォルニア州、CEO: Yoni Shohet、以下 Valence)と販売代理店契約を締結し、「SaaS Security Posture Management (SSPM)」ソリューションの販売を2024年11月1日より開始します。

URL: <https://cn.teldevice.co.jp/maker/valencesecurity/>



■背景

近年、クラウド上で提供されるさまざまなソフトウェアやサービス(SaaS)を導入する企業が増加しています。インターネットに接続されたデバイスがあれば、ユーザーがいつでもどこからでも SaaS を利用できる点を生かし、業務の効率化や生産性の向上、働き方の多様化を推進しています。

一方で、Web 会議やグループウェア、プロジェクト管理などデータが集中する SaaS がサイバー攻撃の対象になるケースが増加し、情報漏えいのリスクが増大している現状があります。SaaS 利用に対するセキュリティ対策として、使われていない休眠アカウントやユーザーの不注意による設定ミスを一元的に検出、修正、管理を行うことが可能な SSPM が注目されています。

■SaaS Security Posture Management (SSPM)について

組織が利用しているさまざまな SaaS の設定内容や利用状態を随時確認し、セキュリティリスクを特定・継続監視する SaaS セキュリティソリューションです。SSPM の導入によって、SaaS のセキュリティ設定の定期的な監視や分析を行い、SaaS 環境における潜在的なリスク、脆弱性を特定して、効果的なセキュリティ対策を実施することが可能となります。

また SSPM では、複数の SaaS アプリケーションに対するセキュリティの設定やポリシーなどの問題点を可視化し、

News Release

修正の自動化によってセキュリティ管理業務の運用効率化にも貢献することができます。さらに、コンプライアンス違反の検出やレポート機能によって、企業がコンプライアンス遵守を徹底できるように支援します。

■Valence の「SaaS Security Posture Management (SSPM)」の主な機能・特長

- Microsoft 社がパートナーシップを結んでいる SSPM として、多くの企業が導入している Microsoft 365 の仕様変更に対応
- 67 種類におよぶ幅広い SaaS アプリケーションに対応
- セキュリティに関する専門知識は不要、導入時は管理者権限の付与だけですぐに使用可能
- セキュリティリスクを検出した SaaS に対し、設定の不備を自動的に修正
- 視認性の高いダッシュボード画面で各 SaaS の状況やアラートを一元監視
- TPRM、SIEM、SOAR など導入済みのセキュリティ製品と共存・連携可能

■料金体系

監視対象の SaaS アプリケーション数とユーザー数に応じた年間サブスクリプションによりご提供します。

TED は Valence を取り扱う国内初の代理店として、SaaS を効率的かつ安全に使用し、ビジネスを加速させることを検討しているお客様に SaaS Security Posture Management (SSPM)をご提案します。TED は今後も、高度な技術サポートとともに、お客様のセキュリティ対策を支援してまいります。

■Valence Security Inc.からのコメント

東京エレクトロデバイスが、Valence Security の日本における最初の公式再販パートナーとして発表されたことを大変嬉しく思います。このパートナーシップにより、Valence SaaS Security Platform を日本のお客様に提供することができ、SaaS の構成、アイデンティティリスク、データ露出、SaaS 間の統合に関する深い可視性と実用的な洞察を提供することができます。私たちは、日本における積極的な SaaS セキュリティに対する需要の高まりに対応し、企業がリスクを軽減して SaaS 環境を保護できるようになることを楽しみにしています。

Valence Security Inc.
CEO Yoni Shohet

【Valence Security Inc.について】

Valence は、自動化された修復とビジネス・ユーザー・エンゲージメントを組み合わせた高度な SaaS Security Posture Management(SSPM)を提供する最初の企業です。Valence プラットフォームは、データ共有、SaaS 間の統合、アイデンティティ、その他の設定ミスに関連するリスクを管理します。Valence を使用することで、セキュリティチームはビジネスユーザーと連携し、Microsoft 365、Salesforce、GitHub、Workday など数十の SaaS アプリケーションの SaaS リスクを文脈化して修復することができます。

URL: <https://www.valencesecurity.com/>

【東京エレクトロ デバイス株式会社について】

東京エレクトロデバイスは、半導体製品や IT ソリューション等を提供する「商社ビジネス」と、お客様の設計受託

News Release

や自社ブランド商品の開発を行う「メーカー機能」を有する技術商社です。

URL: <http://www.teldevice.co.jp/>

CN BU では、ストレージ、ネットワーク、セキュリティ製品、および AI プラットフォームまで幅広く取り扱い、クラウド時代のビジネスソリューションとしてご提案しています。世界の最先端テクノロジーをいち早くキャッチするマーケティング機能を持ち、お客様に最適なソリューションを導入からサポートまで一貫して提供しています。

CN BU サイト: <https://cn.teldevice.co.jp/>

<本件に関する報道関係からのお問合せ先>

東京エレクトロン デバイス株式会社 マーケティングコミュニケーション部 広報グループ

お問い合わせフォーム: <https://www.teldevice.co.jp/cgi-bin/form/contact.php>

<本製品に関するお客様からのお問合せ先>

東京エレクトロン デバイス株式会社 CN BU Valence 製品担当

お問い合わせフォーム: <https://cn.teldevice.co.jp/product/valence/form.html>

※ このニュース リリースに記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。